



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 東芝

コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 田中 久雄

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長

(氏名) 長谷川 直人

TEL 03-3457-2100

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,716,220	4.1	164,812	6.2	134,898	44.5	71,911	85.9
26年3月期第3四半期	4,532,035	13.7	155,202	53.1	93,366	△0.9	38,675	△29.1

(注)四半期包括利益 27年3月期第3四半期 231,790百万円 (5.0%) 26年3月期第3四半期 220,855百万円 (97.8%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	16.98	—
26年3月期第3四半期	9.13	—

(注)非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	6,975,950	1,908,504	1,426,463	20.4	336.88
26年3月期	6,241,623	1,652,327	1,229,066	19.7	290.25

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700,000	3.0	330,000	13.5	250,000	38.2	120,000	136.1	28.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有  
詳細は、7ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	4,237,602,026 株	26年3月期	4,237,602,026 株
27年3月期3Q	3,314,197 株	26年3月期	3,111,467 株
27年3月期3Q	4,234,398,384 株	26年3月期3Q	4,234,703,353 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

連結業績予想に関する事項につきましては、7ページ「3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、7ページをご覧ください。

※平成 27 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間の連結業績（平成 26 年 10 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

連結経営成績（3 ヶ月）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売 上 高		営 業 利 益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 3 月期第 3 四半期	1,607,830	5.0	49,692	2.8	67,646	69.6	41,063	139.5
26 年 3 月期第 3 四半期	1,531,354	14.3	48,346	54.7	39,877	△20.3	17,143	△41.6

（注）四半期包括利益：

27 年 3 月期第 3 四半期会計期間 147,823 百万円(34.1%) 26 年 3 月期第 3 四半期会計期間 110,219 百万円(△16.5%)

	1 株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1 株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
27 年 3 月期第 3 四半期	9.70	—
26 年 3 月期第 3 四半期	4.05	—

（注）非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

## 目 次

1. 経営成績に関する説明	P. 2
2. 財政状態に関する説明	P. 6
3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 7
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(3) 会計方針の変更	P. 7
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(5) セグメント情報	P. 13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 16
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-1
(3) 地域別海外売上高	補足-2
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-2
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-3
(6) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-3
(7) ライフスタイル売上高・営業損益	補足-3

## 1. 経営成績に関する説明

## (1) 2014年度第3四半期連結累計期間(2014年12月に終了した9か月間)の状況について

## ①第3四半期連結累計期間(2014年12月に終了した9か月間)の業績全般の状況

売上高	4兆7,162億円	(+1,842億円)
営業損益	1,648億円	(+96億円)
継続事業税引前損益	1,349億円	(+415億円)
当期純損益(※)	719億円	(+332億円)

( )内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※)「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第3四半期連結累計期間(2014年12月に終了した9か月間。以下、当期)の世界経済は、米国の景気がさらに加速したのに対し、欧州は英が好調を持続するものの、独、仏に減速傾向がみられ全体として景気の減速が明確となりました。また、中国は、不動産価格下落や内需の減速等で成長鈍化が続き、東南アジアも全体では緩やかな成長に止まりました。一方、国内経済は、消費増税による個人消費の低迷、本格化しない民間投資の影響や、円安でも輸出が拡大しないことから、景気減速が顕在化してきました。

当社グループの売上高は、電力・社会インフラ部門が大幅な増収となり、コミュニティ・ソリューション部門、ヘルスケア部門、電子デバイス部門も増収となった結果、全体として前年同期比1,842億円増加し4兆7,162億円になりました。営業損益は、電子デバイス部門が第3四半期累計期間(4月～12月)における過去最高益を達成し、電力・社会インフラ部門が大幅な増益、コミュニティ・ソリューション部門も増益となりました。これらの結果、パソコン事業において460億円の構造改革費用を計上しましたが、全体として前年同期比96億円増加し、第3四半期累計期間(4月～12月)における過去最高益の1,648億円になりました。営業外損益では訴訟和解金の収入や資産軽量化の効果もあり、継続事業税引前損益は前年同期比415億円増加し1,349億円になりました。当期純損益も堅調に推移し前年同期比332億円増加の719億円になりました。

## ②当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高	営業損益
電力・社会インフラ部門	13,703 (+1,917 : 116%)	400 (+ 320)
コミュニティ・ソリューション部門	9,733 (+ 575 : 106%)	245 (+ 69)
ヘルスケア部門	2,763 (+ 74 : 103%)	126 (△ 28)
電子デバイス部門	12,940 (+ 373 : 103%)	1,777 (+ 34)
ライフスタイル部門	8,864 (△ 818 : 92%)	△ 635 (△ 246)
その他部門	3,736 (+ 259 : 107%)	20 (△ 27)
セグメント間消去又は全社	△4,577 (△ 538 : —)	△ 285 (△ 26)
合 計	47,162 (+1,842 : 104%)	1,648 (+ 96)

単位：億円、( )内 前年同期比較

## ＜電力・社会インフラ部門＞：増収、増益

原子力発電システム、火力・水力発電システム、鉄道向けシステム等の増収により、部門全体が伸長し増収になりました。

損益面では、原子力発電システムが大幅な増益となり、火力・水力発電システムが引き続き好調を維持し、鉄道向けシステム等が増益となった結果、部門全体として増益になりました。

## ＜コミュニティ・ソリューション部門＞：増収、増益

昇降機事業、業務用空調事業等が増収となった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、昇降機事業、業務用空調事業等が増益となった結果、部門全体として増益になりました。

## ＜ヘルスケア部門＞：増収、減益

国内の診療報酬改定、欧米等の社会保障費抑制施策の影響があるものの、主力のCTは引き続き堅調であり、北米、新興経済地域等が増収となった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、将来の成長の加速を図るべく診断機器を中心とした次世代開発研究と新規事業への先行投資等を増やした結果、部門全体として減益となりました。

## ＜電子デバイス部門＞：増収、増益

メモリが増収になり、ストレージ事業は3.5型ハードディスクを中心に増収になりました。これらの結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、ディスクリットが黒字を確保し、メモリも増益になり、ストレージ事業が大幅な増益となりました。これらの結果、部門全体として第3四半期累計期間(4月～12月)

における過去最高益を達成しました。

＜ライフスタイル部門＞：減収、悪化

パソコン事業、テレビ等の映像事業が販売地域の絞り込み等により減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、テレビ等の映像事業は悪化しましたが、パソコン事業は460億円の構造改革費用を除くと3四半期連続で黒字を確保しました。これらの結果、構造改革費用を除くと部門全体として改善しました。

＜その他部門＞：増収、減益

## (2) 2014年度第3四半期(2014年10月から同年12月まで)の状況について

### ①第3四半期(2014年10月から12月まで)の業績全般の状況

売上高	1兆6,078億円	(+ 765億円)
営業損益	497億円	(+ 14億円)
継続事業税引前損益	676億円	(+ 277億円)
当期純損益	411億円	(+ 239億円)

( )内 前年同期比較

第3四半期(2014年10月から12月まで。以下、当四半期)の売上高は、ライフスタイル部門が販売地域の絞り込み等により減収になりましたが、電力・社会インフラ部門、電子デバイス部門が大幅な増収となり、コミュニティ・ソリューション部門、ヘルスケア部門も増収となった結果、全体として前年同期比765億円増加し1兆6,078億円になりました。営業損益は、電力・社会インフラ部門、電子デバイス部門が大幅な増益となり、コミュニティ・ソリューション部門、ヘルスケア部門も増益となり、特に電子デバイス部門は第2四半期に続き、四半期における過去最高益を達成しました。これらの結果、ライフスタイル部門がパソコン事業において260億円の構造改革費用を計上しましたが、全体として前年同期比14億円増加し497億円になりました。営業外損益では訴訟和解金の収入もあり、継続事業税引前損益は前年同期比277億円増加し676億円になり、当期純損益も前年同期比239億円増加し411億円になりました。

## ②当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高	営業損益
電力・社会インフラ部門	4,545 (+ 590 : 115%)	99 (+ 175)
コミュニティ・ソリューション部門	3,276 (+ 116 : 104%)	87 (+ 4)
ヘルスケア部門	907 (+ 76 : 109%)	61 (+ 13)
電子デバイス部門	4,611 (+ 570 : 114%)	710 (+ 141)
ライフスタイル部門	3,042 (△ 526 : 85%)	△342 (△ 305)
その他部門	1,192 (+ 85 : 108%)	△ 3 (+ 14)
セグメント間消去又は全社	△1,495 (△ 146 : —)	△115 (△ 28)
合 計	16,078 (+ 765 : 105%)	497 (+ 14)

単位：億円、( )内 前年同期比較

## ＜電力・社会インフラ部門＞：増収、増益

原子力発電システム、火力・水力発電システム、鉄道向けシステム等の増収により、部門全体が伸長し大幅な増収になりました。

損益面では、原子力発電システムが大幅な増益となり、鉄道向けシステム等が増益となった結果、部門全体として大幅な増益になりました。

## ＜コミュニティ・ソリューション部門＞：増収、増益

昇降機事業、業務用空調事業等が増収となった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、昇降機事業、照明事業、業務用空調事業等が増益となった結果、部門全体として増益になりました。

## ＜ヘルスケア部門＞：増収、増益

国内の診療報酬改定等による画像診断機器の投資意欲抑制影響がありましたが、主力のCTは引き続き堅調であり、北米、新興経済地域等が増収となった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、主力のCTが増益となり、サービス事業が堅調に推移した結果、部門全体として増益となりました。

## ＜電子デバイス部門＞：増収、増益

半導体事業はメモリが販売数量の増加により大幅な増収となり、ストレージ事業も増収になりました。これらの結果、部門全体として大幅な増収になりました。

損益面では、半導体事業はメモリが大幅な増益となり、ディスクリットが増益により黒字を確保し、ストレージ事業も増益となりました。これらの結果、全部門黒字化を達成し大幅な増益になり、第2四半期に続き四半期における過去最高益を達成しました。



＜ライフスタイル部門＞：減収、悪化

パソコン事業、テレビ等の映像事業が販売地域の絞り込み等により減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、パソコン事業において260億円の構造改革費用を除くと黒字を確保しました。一方、映像事業等が悪化しました。これらの結果、部門全体として悪化しました。

＜その他部門＞：増収、改善

- (注)
- ・四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改革費用の一部及び訴訟和解費用等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
  - ・光学ドライブ事業は、Accounting Standards Codification 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの当期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。これに伴い、過年度の数値を組み替えて表示しています。
  - ・当連結会計年度から、各セグメントの営業損益の算定方法を変更しており、過年度の数値は変更後の算定方式により組み替えて表示しています。
  - ・ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。
  - ・なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

## 2. 財政状態に関する説明

- ・総資産は、前年同期末に比べ5,013億円増加し、6兆9,760億円になりました。
- ・株主資本は、当期純損益の増加に加え、円安傾向の継続とそれを受けた株式市場の好転により、その他の包括損益累計額が大幅に改善した結果、前年同期末に比べ2,052億円増加し、1兆4,265億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、前年同期末に比べ316億円増加し、1兆5,950億円になりました。
- ・この結果、2014年12月末の株主資本比率は前年同期末に比べ1.5ポイント増加し、20.4%になり、D/Eレシオ(有利子負債/株主資本)は前年同期末に比べ16ポイントと大幅に改善し、112%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは、前年同期に比べ158億円増加し、△1,055億円になりました。

### 3. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の通期の業績予想につきましては、2014年9月18日の「配当予想の修正および業績予想に関するお知らせ」で公表した業績予想を変更していません。

### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の継続事業税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、継続事業税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

#### \* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・ 地震、台風等の大規模災害
- ・ 国内外における訴訟その他争訟
- ・ 当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・ 新規事業、研究開発の成否
- ・ 国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・ 主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・ 生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・ 金利為替等の金融市場環境の変化

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第3四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘 要	2014年度第3四半期末 (2014年12月31日現在) (A)	2013年度末 (2014年3月31日現在) (B)	(A)-(B)
(資産の部)			
流動資産	3,677,032	3,209,224	467,808
現金及び現金同等物	210,250	171,340	38,910
受取手形及び売掛金	1,486,155	1,506,400	△20,245
棚卸資産	1,222,126	934,018	288,108
その他の流動資産	758,501	597,466	161,035
長期受取債権	10,800	461	10,339
投資等	705,693	664,185	41,508
有形固定資産	1,028,383	960,035	68,348
その他の資産	1,554,042	1,407,718	146,324
資産計	6,975,950	6,241,623	734,327
(負債・資本の部)			
流動負債	3,114,535	2,592,046	522,489
短期借入金	465,553	203,523	262,030
支払手形及び買掛金	1,335,843	1,199,539	136,304
その他の流動負債	1,313,139	1,188,984	124,155
未払退職及び年金費用	591,497	610,592	△19,095
長期借入金及びその他の固定負債	1,361,414	1,386,658	△25,244
資本	1,908,504	1,652,327	256,177
株主資本	1,426,463	1,229,066	197,397
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	404,141	404,564	△423
利益剰余金	690,403	652,367	38,036
その他の包括損益累計額	△106,200	△266,079	159,879
自己株式	△1,782	△1,687	△95
非支配持分	482,041	423,261	58,780
負債・資本計	6,975,950	6,241,623	734,327

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	121,229	93,924	27,305
外貨換算調整額	19,113	△109,139	128,252
年金負債調整額	△242,855	△248,502	5,647
未実現デリバティブ評価損益	△3,687	△2,362	△1,325
借入金・社債残高	1,595,042	1,388,387	206,655

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

## 比較連結損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2014年度9ヶ月通算 〔2014年4月1日～ 2014年12月31日〕 (A)	2013年度9ヶ月通算 〔2013年4月1日～ 2013年12月31日〕 (B)	(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	4,716,220	4,532,035	184,185	104 %
売 上 原 価	3,579,583	3,403,718	175,865	105
売 上 総 利 益	1,136,637	1,128,317	8,320	101
%	24.1	24.9	△0.8	
販売費及び一般管理費	971,825	973,115	△1,290	100
営 業 損 益	164,812	155,202	9,610	106
%	3.5	3.4	0.1	
営 業 外 収 益	104,856	62,535	42,321	168
受 取 利 子	2,829	3,561	△732	79
受 取 配 当 金	2,882	5,271	△2,389	55
雑 収 入	99,145	53,703	45,442	185
営 業 外 費 用	134,770	124,371	10,399	108
支 払 利 子	19,388	25,197	△5,809	77
雑 損 失	115,382	99,174	16,208	116
営 業 外 損 益	△29,914	△61,836	31,922	-
継 続 事 業 税引前四半期純損益	134,898	93,366	41,532	144
%	2.9	2.1	0.8	
法 人 税 等	53,959	42,753	11,206	126
非支配持分控除前 継続事業四半期純損益	80,939	50,613	30,326	160
非支配持分控除前 非継続事業四半期純損益	0	△2,362	2,362	-
非支配持分控除前 四半期純損益	80,939	48,251	32,688	168
非支配持分帰属損益 ( 控 除 )	9,028	9,576	△548	94
当社株主に帰属する 四半期純損益	71,911	38,675	33,236	186
%	1.5	0.9	0.6	

## 2. 第3四半期連結会計期間(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2014年度第3四半期 〔2014年10月1日～ 2014年12月31日〕 (A)	2013年度第3四半期 〔2013年10月1日～ 2013年12月31日〕 (B)	(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	1,607,830	1,531,354	76,476	105 %
売 上 原 価	1,236,612	1,159,686	76,926	107
売 上 総 利 益	371,218	371,668	△450	100
%	23.1	24.3	△1.2	
販売費及び一般管理費	321,526	323,322	△1,796	99
営 業 損 益	49,692	48,346	1,346	103
%	3.1	3.2	△0.1	
営 業 外 収 益	60,883	27,231	33,652	224
受 取 利 子	901	1,226	△325	73
受 取 配 当 金	470	2,961	△2,491	16
雑 収 入	59,512	23,044	36,468	258
営 業 外 費 用	42,929	35,700	7,229	120
支 払 利 子	5,689	9,013	△3,324	63
雑 損 失	37,240	26,687	10,553	140
営 業 外 損 益	17,954	△8,469	26,423	-
継 続 事 業 税引前四半期純損益	67,646	39,877	27,769	170
%	4.2	2.6	1.6	
法 人 税 等	27,058	21,997	5,061	123
非支配持分控除前 継続事業四半期純損益	40,588	17,880	22,708	227
非支配持分控除前 非継続事業四半期純損益	0	△764	764	-
非支配持分控除前 四半期純損益	40,588	17,116	23,472	237
非支配持分帰属損益 (控除)	△475	△27	△448	-
当社株主に帰属する 四半期純損益	41,063	17,143	23,920	240
%	2.6	1.1	1.5	

## 比較連結包括損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2014年度9ヶ月通算	2013年度9ヶ月通算	(A)-(B)	(A)/(B)
	〔2014年4月1日～ 2014年12月31日〕 (A)	〔2013年4月1日～ 2013年12月31日〕 (B)		
非支配持分控除前 四半期純損益	80,939	48,251	32,688	168 %
その他の包括損益(税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	31,199	37,667	△6,468	83
外貨換算調整額	167,230	161,005	6,225	104
年金負債調整額	5,460	15,534	△10,074	35
未実現デリバティブ評価損益	△1,532	125	△1,657	-
その他の包括損益合計	202,357	214,331	△11,974	94
非支配持分控除前四半期包括損益	283,296	262,582	20,714	108
非支配持分帰属四半期包括損益(控除)	51,506	41,727	9,779	123
当社株主に帰属する 四半期包括損益	231,790	220,855	10,935	105

2. 第3四半期連結会計期間(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2014年度第3四半期	2013年度第3四半期	(A)-(B)	(A)/(B)
	〔2014年10月1日～ 2014年12月31日〕 (A)	〔2013年10月1日～ 2013年12月31日〕 (B)		
非支配持分控除前 四半期純損益	40,588	17,116	23,472	237 %
その他の包括損益(税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	22,106	12,608	9,498	175
外貨換算調整額	112,572	98,188	14,384	115
年金負債調整額	1,266	2,756	△1,490	46
未実現デリバティブ評価損益	△986	△578	△408	-
その他の包括損益合計	134,958	112,974	21,984	119
非支配持分控除前四半期包括損益	175,546	130,090	45,456	135
非支配持分帰属四半期包括損益(控除)	27,723	19,871	7,852	140
当社株主に帰属する 四半期包括損益	147,823	110,219	37,604	134

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

## 比較連結キャッシュ・フロー計算書

第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2014年度9ヵ月通算	2013年度9ヵ月通算	(A)-(B)
	〔2014年4月1日～ 2014年12月31日〕 (A)	〔2013年4月1日～ 2013年12月31日〕 (B)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	80,939	48,251	32,688
減価償却費	149,368	140,462	8,906
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	△7,689	958	△8,647
受取債権の増減	70,685	61,369	9,316
棚卸資産の増減	△239,614	△104,101	△135,513
支払債務の増減	62,764	△58,153	120,917
その他	△53,483	△18,143	△35,340
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	△17,969	22,392	△40,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,970	70,643	△7,673
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	37,182	22,134	15,048
2. 有形固定資産の購入	△153,927	△138,911	△15,016
3. 無形資産の購入	△28,527	△37,361	8,834
4. 投資有価証券の購入	△1,832	△2,901	1,069
5. 関連会社に対する投資等の増減	5,750	2,267	3,483
6. その他	△27,085	△37,173	10,088
投資活動によるキャッシュ・フロー	△168,439	△191,945	23,506
I+II フリー・キャッシュ・フロー	△105,469	△121,302	15,833
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	213,008	172,194	40,814
2. 長期借入金の返済	△218,175	△128,704	△89,471
3. 短期借入金の増減	176,248	88,676	87,572
4. 配当金の支払	△41,136	△38,374	△2,762
5. その他	△1,547	△734	△813
財務活動によるキャッシュ・フロー	128,398	93,058	35,340
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	15,981	15,518	463
V 現金及び現金同等物純増減額	38,910	△12,726	51,636
VI 現金及び現金同等物期首残高	171,340	209,169	△37,829
VII 現金及び現金同等物期末残高	210,250	196,443	13,807

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## (5) セグメント情報

**セグメント情報**

(事業の種類別セグメント)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘 要		2014年度9ヶ月通算(A) 〔2014年4月1日～ 2014年12月31日 (構成比%)〕	2013年度9ヶ月通算(B) 〔2013年4月1日～ 2013年12月31日 (構成比%)〕	(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	電力・社会インフラ	1,370,266 (27)	1,178,585 (24)	191,681 (3)	116 %
	コミュニティ・ソリューション	973,339 (19)	915,824 (19)	57,515 (-)	106
	ヘルスケア	276,342 (5)	268,916 (5)	7,426 (-)	103
	電子デバイス	1,294,025 (25)	1,256,725 (25)	37,300 (-)	103
	ライフスタイル	886,344 (17)	968,226 (20)	△81,882 (△3)	92
	その他	373,555 (7)	347,664 (7)	25,891 (-)	107
	計	5,173,871 (100)	4,935,940 (100)	237,931	105
	消去又は全社	△457,651	△403,905	△53,746	-
連 結	4,716,220	4,532,035	184,185	104	
業 損 益	電力・社会インフラ	40,037	7,984	32,053	501
	コミュニティ・ソリューション	24,464	17,612	6,852	139
	ヘルスケア	12,532	15,383	△2,851	81
	電子デバイス	177,726	174,296	3,430	102
	ライフスタイル	△63,520	△38,890	△24,630	-
	その他	2,021	4,665	△2,644	43
	計	193,260	181,050	12,210	107
	消去又は全社	△28,448	△25,848	△2,600	-
連 結	164,812	155,202	9,610	106	



## 2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘 要		2014年度第3四半期(A) 〔2014年10月1日～ 2014年12月31日 (構成比%)〕	2013年度第3四半期(B) 〔2013年10月1日～ 2013年12月31日 (構成比%)〕	(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	電力・社会インフラ	454,429 (26)	395,478 (24)	58,951 (2)	115 %
	コミュニティ・ソリューション	327,656 (19)	316,056 (19)	11,600 (-)	104
	ヘルスケア	90,762 (5)	83,098 (5)	7,664 (-)	109
	電子デバイス	461,155 (26)	404,152 (24)	57,003 (2)	114
	ライフスタイル	304,121 (17)	356,863 (21)	△52,742 (△4)	85
	そ の 他	119,190 (7)	110,585 (7)	8,605 (-)	108
	計	1,757,313 (100)	1,666,232 (100)	91,081	105
	消去又は全社	△149,483	△134,878	△14,605	-
連 結	1,607,830	1,531,354	76,476	105	
営 業 損 益	電力・社会インフラ	9,953	△7,573	17,526	-
	コミュニティ・ソリューション	8,645	8,351	294	104
	ヘルスケア	6,052	4,833	1,219	125
	電子デバイス	71,036	56,863	14,173	125
	ライフスタイル	△34,220	△3,719	△30,501	-
	そ の 他	△327	△1,844	1,517	-
	計	61,139	56,911	4,228	107
	消去又は全社	△11,447	△8,565	△2,882	-
連 結	49,692	48,346	1,346	103	

- (注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。  
2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改革費用の一部及び訴訟和解費用等は、当社グループの営業損益には含まれていません。  
3. 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。  
4. 当連結会計年度から、各セグメントの営業損益の算定方法を変更しており、過年度の数値は変更後の算定方式により組み替えて表示しています。

## セグメント情報

(海外売上高)

## 1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘 要		2014年度9ヶ月通算(A)	2013年度9ヶ月通算(B)	(A)-(B)	(A)/(B)
		〔2014年4月1日～ 2014年12月31日〕 (構成比%)	〔2013年4月1日～ 2013年12月31日〕 (構成比%)		
ア	ジ ア	1,242,252 (26)	998,614 (22)	243,638 (4)	124 %
	北 米	825,570 (17)	838,529 (19)	△12,959 (△2)	98
	欧 州	556,668 (12)	638,167 (14)	△81,499 (△2)	87
	そ の 他	262,840 (6)	274,554 (6)	△11,714 (-)	96
海 外 売 上 高		2,887,330 (61)	2,749,864 (61)	137,466 (-)	105
連 結 売 上 高		4,716,220 (100)	4,532,035 (100)	184,185	104

## 2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘 要		2014年度第3四半期(A)	2013年度第3四半期(B)	(A)-(B)	(A)/(B)
		〔2014年10月1日～ 2014年12月31日〕 (構成比%)	〔2013年10月1日～ 2013年12月31日〕 (構成比%)		
ア	ジ ア	435,743 (27)	364,747 (24)	70,996 (3)	119 %
	北 米	282,773 (18)	244,939 (16)	37,834 (2)	115
	欧 州	199,334 (12)	220,712 (14)	△21,378 (△2)	90
	そ の 他	84,710 (5)	89,148 (6)	△4,438 (△1)	95
海 外 売 上 高		1,002,560 (62)	919,546 (60)	83,014 (2)	109
連 結 売 上 高		1,607,830 (100)	1,531,354 (100)	76,476	105

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

2. 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

\* 免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。  
それらにつきましては、各資料の作成時点における経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

## 2014年度第3四半期連結決算 補足資料

## (1) 決算概要

(単位:億円)

	9ヶ月累計			通期		
	2012年度	2013年度	2014年度	2012年度	2013年度	2014年度 予想(9/18)
売上高	39,874	45,320	47,162	57,270	65,025	67,000
前年同期比	93%	114%	104%	96%	114%	103%
営業損益	1,014	1,552	1,648	1,977	2,908	3,300
継続事業税引前損益	942	934	1,349	1,596	1,809	2,500
当社株主に帰属する当期純損益	545	387	719	774	508	1,200
基本的1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	12.87円	9.13円	16.98円	18.27円	12.00円	28.34円
為替換算レート						
(円/ドル)	80	99	106	82	100	100
(円/ユーロ)	102	131	140	106	133	135

(注)非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

## (2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位:億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2012年度	2013年度	2014年度	2012年度	2013年度	2014年度 予想(9/18)	
電力・社会インフラ	売上高	11,007	11,786	13,703	16,323	18,122	19,900
	営業損益 (%)	582 5.3%	80 0.7%	400 2.9%	902 5.5%	376 2.1%	910 4.6%
コミュニケーション ソリューション	売上高	7,836	9,158	9,733	11,791	13,574	14,100
	営業損益 (%)	152 1.9%	176 1.9%	245 2.5%	452 3.8%	541 4.0%	610 4.3%
ヘルスケア	売上高	2,550	2,689	2,763	3,796	4,108	4,400
	営業損益 (%)	139 5.5%	154 5.7%	126 4.5%	248 6.5%	300 7.3%	310 7.0%
電子デバイス	売上高	9,066	12,567	12,940	12,866	16,934	17,300
	営業損益 (%)	625 6.9%	1,743 13.9%	1,777 13.7%	1,008 7.8%	2,437 14.4%	2,260 13.1%
ライフスタイル	売上高	9,542	9,682	8,864	12,698	13,138	12,000
	営業損益 (%)	-262 -2.7%	-389 -4.0%	-635 -7.2%	-398 -3.1%	-476 -3.6%	-480 -4.0%
その他	売上高	3,509	3,477	3,736	4,988	5,040	5,500
	営業損益 (%)	54 1.6%	47 1.3%	20 0.5%	140 2.8%	115 2.3%	90 1.6%
小計	売上高	43,510	49,359	51,739	62,462	70,916	73,200
	営業損益	1,290	1,811	1,933	2,352	3,293	3,700
消去又は全社	売上高	-3,636	-4,039	-4,577	-5,192	-5,891	-6,200
	営業損益	-276	-259	-285	-375	-385	-400
合計	売上高	39,874	45,320	47,162	57,270	65,025	67,000
	営業損益 (%)	1,014 2.5%	1,552 3.4%	1,648 3.5%	1,977 3.5%	2,908 4.5%	3,300 4.9%

(注)・非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

・当連結会計年度から、各セグメントの営業損益の算定方法を変更しており、過年度の数値は変更後の算定方式により組み替えて表示しています。

**(3) 地域別海外売上高**

(単位:億円)

	9ヶ月累計			通期	
	2012年度	2013年度	2014年度	2012年度	2013年度
アジア	7,175	9,986	12,422	9,952	13,806
構成比	33%	36%	43%	32%	36%
北米	7,524	8,385	8,256	10,578	11,617
構成比	34%	31%	29%	34%	31%
欧州	5,071	6,382	5,567	7,264	8,540
構成比	23%	23%	19%	24%	23%
その他	2,267	2,746	2,628	3,205	3,737
構成比	10%	10%	9%	10%	10%
合計	22,037	27,499	28,873	30,999	37,700
海外売上高比率	55%	61%	61%	54%	58%

(注)非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

**(4) セグメント別設備投資(発注ベース)・投融資**

(単位:億円)

	通期		
	2012年度	2013年度	2014年度 予想(10/30)
電力・社会インフラ	531	610	700
前年同期比	101%	115%	115%
コミュニティ・ソリューション	263	286	350
前年同期比	137%	109%	122%
ヘルスケア	94	111	100
前年同期比	112%	118%	90%
電子デバイス	951	2,015	2,020
前年同期比	65%	212%	100%
ライフスタイル	131	85	130
前年同期比	74%	65%	153%
その他	423	295	400
前年同期比	158%	70%	136%
設備投資計	2,393	3,402	3,700
前年同期比	88%	142%	109%

投融資計	1,805	757	800
前年同期比	110%	42%	106%

設備投資・投融資計	4,198	4,159	4,500
前年同期比	96%	99%	108%

(注)・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

**(5) 減価償却費・研究開発費**

(単位:億円)

		9ヶ月累計			通期		
		2012年度	2013年度	2014年度	2012年度	2013年度	2014年度 予想(10/30)
減 価 償 却 費		1,596	1,397	1,494	2,179	1,854	2,000
	前年同期比	90%	88%	107%	88%	85%	108%
研 究 開 発 費		2,155	2,374	2,548	3,049	3,295	3,700
	前年同期比	93%	110%	107%	95%	108%	112%

(注)非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

**(6) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資**

(単位:億円)

		9ヶ月累計			通期		
		2012年度	2013年度	2014年度	2012年度	2013年度	2014年度 予想(10/30)
売 上 高	ディスクリット	1,119	1,143	1,131	1,507	1,569	1,780
	システムLSI	1,641	1,531	1,299	2,232	1,989	1,860
	メモリー	3,560	6,281	6,383	5,290	8,269	8,230
	セミコンダクター計	6,320	8,955	8,813	9,029	11,827	11,870
	ストレージ	2,912	3,474	3,784	3,952	4,766	4,680
営 業 損 益		629	1,652	1,773	1,011	2,310	2,240
設備投資(発注ベース)		-	-	-	940	2,000	2,000

(注)・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・当連結会計年度から、各セグメントの営業損益の算定方法を変更しており、過年度の数値は変更後の算定方式により組み替えて表示しています。

**(7) ライフスタイル売上高・営業損益**

(単位:億円)

		9ヶ月累計			通期		
		2012年度	2013年度	2014年度	2012年度	2013年度	2014年度 予想(10/30)
売 上 高	パソコン	5,213	5,344	5,010	7,051	7,339	6,671
	テレビ	2,032	1,822	1,542	2,604	2,318	2,032
	家庭電器	1,579	1,823	1,694	2,123	2,534	2,536
営 業 損 益		-262	-389	-635	-398	-476	-480

(注)当連結会計年度から、各セグメントの営業損益の算定方法を変更しており、過年度の数値は変更後の算定方式により組み替えて表示しています。

## 2014年度第3四半期連結決算概要

1. 第3四半期連結累計期間業績（12月31日に終了した9ヶ月間） （単位：億円）

摘 要	2014年度 9ヶ月通算 (A)	2013年度 9ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	47,162	45,320	1,842	104%
営 業 損 益	1,648	1,552	96	106%
継 続 事 業 税引前四半期純損益	1,349	934	415	144%
当社株主に帰属する 四半期純損益	719	387	332	186%
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純損益	16円98銭	9円13銭	7円85銭	/

2. 第3四半期連結会計期間業績（12月31日に終了した3ヶ月間） （単位：億円）

摘 要	2014年度 第3四半期 (A)	2013年度 第3四半期 (B)	前年同期比較	
			(A)-(B)	(A)/(B)
売 上 高	16,078	15,313	765	105%
営 業 損 益	497	483	14	103%
継 続 事 業 税引前四半期純損益	676	399	277	170%
当社株主に帰属する 四半期純損益	411	172	239	240%
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純損益	9円70銭	4円05銭	5円65銭	/

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。  
2. 連結子会社数は593社となっています。

● 詳しいお問い合わせは

コーポレートコミュニケーション部 広報・IR室  
電話(03)3457-2100